

学会参加報告書

R21-021 我如古有理

学会名：韓国放射線技術学会

韓国ソウルで行われた KIMES 2024 -Korea International Medical & Hospital Equipment show-に参加した。KIMES は、韓国最大の医療機器と病院施設の展示会である。午前中は KIMES 内で行われている Seoul Radiological Technologist Association 58th International Conference で、プレゼンテーションを傾聴した。その中で特に心に残ったものは、大津赤十字病院の方の発表であった。ゼミで研究した「AiCE と FBP でのノイズ違い」をさらに深く掘り下げた研究内容であり、私たち学生とは異なり、医療従事者の目線で考察されておられ、改めてゼミの研究内容を知ることができた。また、様々な発表を聞いて、人前で発表する際の注意点や聞こえやすい声量など、これから身に付けるべき発表スキルも学ぶことができた。午後からは、医療機器の見学をした。ポータブル撮影装置や日本では取り扱っていないメーカーの最新撮影装置が展示されていた。ポータブル装置は従来より動かしやすく、FPD が自動で装置の中に入り、充電される最新の技術も搭載されているものであった。マンモグラフィー装置は、女性が親しみをもちやすいようにピンク色になっており、外観から気を遣って安心安全な検査の提供を目指した企業努力を感じることができた。

学会期間中は、参加者と交流を深める食事会に参加させていただいた。交流の中で、自身コミュニケーションスキルや語学力がとても不足していると感じ、英語を学んで話したいという気持ちが改めて芽生えた。さらに、本学の先生方とも交流を深めることができ、楽しい食事会であった。

別日には、サムスン病院の見学にも参加した。サムスン病院には、最新の撮影装置が設置されているだけでなく、がん治療に力を入れている病院であり、がんセンターや陽子線治療センターが併設されていた。がんセンターでは種類豊富なウィッグの販売や、患者がくつろげるスペースを設置するなど、がん治療を行っている患者への精神面のケアも手厚く行っていた。

この二日間の経験を通して、自分の語学力不足を実感し、将来放射線技師として働く自分を想像することができた貴重な体験であった。この貴重な機会を設けてくださった水田先生や大学の方に感謝を申し上げたい。

